

輪作り＝小和田＝和作り

小和田地区 まちぢから ニュース

回覧

Vol.12

平成27年6月1日号
発行：小和田地区まちぢから協議会
問合：茅ヶ崎市市民自治推進課
電話：0467-82-1111（代表）
HP：<http://wwwweb.sakura.ne.jp/web-net/kowada/>

5月5日に定例会を開催

専門分野で協議する 福祉・広報の部会設置

第4回委員会 主な議事内容

○市長と語る会（9/5開催）の議題の検討について

- 各団体より、個別の要望について説明。次回以降に進め方等を検討する。

○福祉部会（仮称）の設置について

- 委員のうち、地域福祉に携わる委員を中心に部会を運営していくことで了承を得た。

○総会について

- 当日の進め方について確認した。

○その他

- 広報チームを部会とすることで委員全員から了承を得た。
- 27年度委員について新たに1名が推薦され、了承された。

27年度総会前の最後の定例会を5月5日に行いました。会議には21名の委員が出席し、27年度に向けて事業の検討を行いました。

27年度の活動で大きな動きがあるのは『福祉』分野です。市が進める地域ケア会議事業に積極的に関わっていきます。

この地域ケア会議は、市と地域包括支援センターが中心になって開催するもので、地区社協や民生委員・児童委員協議会をはじめ、ケアマネージャーや医療

従事者、介護サービス事業者など、地域で福祉活動等に携わっている方たちが、地域の福祉について話し合い、課題解決を進めていくという取り組みです。

協議会では、協議会の委員となっている地区社協、民児協、みんなのこわだ（地区ボラセン）を中心に福祉部会（仮称）を立ち上げ、地域ケア会議を協力して行っていくこととしました。

福祉部会（仮称）では、この地域ケア会議を活動を中心に、福祉について話し合いを進めます。

また、広報部門についても、部会を立ち上げ、協議会の周知などに積極的に取り組むことしました。

市長と語る会（9/5開催）に向けた話し合いも行いました。各団体から集められた要望を会全体で共有するため、各団体から説明をしていただきました。内容の多くは、道路などの交通に関するものや、防災に関するもので、小和田地区全体としても考えていくべき内容でした。市長と語る会の進め方については次回以降に検討をします。

協議会の活動の幅広げ より良いまちづくりを

5月24日は、協議会の総会です。27年度は、福祉や交通など、さらに話し合いの幅を広げ、よりよいまちづくりができるよう協議を進めて参ります。また、広報部門にも力を入れ、私たちの活動を地域の皆さんにもっと知ついたたく機会を増やして参ります。活動に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお問い合わせください。

まちぢから協議会ホームページをご覧ください！

JR辻堂駅西口周辺の開発の勉強会の進ちょくやこれまでのまちぢから協議会の動きなどを、小和田地区まちぢから協議会のホームページに掲載しています。

今後もホームページの充実を図ってまいりますのでご意見をお寄せください。

HP：<http://wwwweb.sakura.ne.jp/web-net/kowada/>

